

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

「最高の料理」「最高のサービス」「最高の空間」の3つの「ご馳走」品質を向上させ、「ご馳走カンパニー」を実現

売上高経常利益率
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. 新規出店

ステーキ業態の関東、関西、九州地区への出店継続。とんかつ業態の出店拡大と高付加価値モデルへの転換

2. 新業態開発

海外進出も視野に入れた新業態開発の体制構築。既存業態以外の新たな事業の柱育成

3. 人材確保と人材育成

新卒・中途採用の安定化。採用と定着のバランスを適切に取り、早期戦力化とトレーニング強化

4. 店舗力の強化

接客サービス力の向上。人員配置の適正化とロス低減、発注精度と食材管理の強化

③ 対処すべき課題

① 人手不足と人件費上昇

- ・ 人手不足の常態化への対応
- ・ 人件費上昇への対応

② 原材料・エネルギー価格高騰

- ・ 原材料価格の高騰対応
- ・ エネルギー価格上昇への対応
- ・ 配送費増加への対応

③ 調達リスク管理

- ・ 気候変動による肉原料・農作物価格高騰への対応
- ・ 食材仕入先の開拓と多角化

面接で使えるポイント

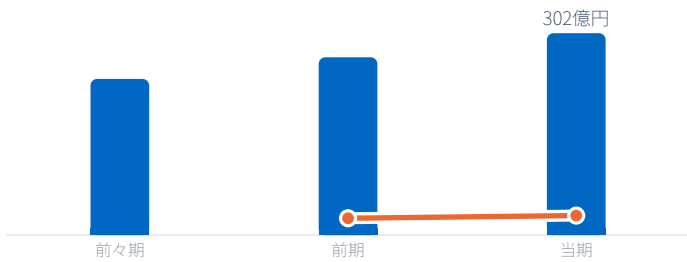
- ・ 161店舗の直営店を東海・関東・関西・九州に拡大展開する中での顧客創造の実現方法
- ・ ファクトリーと松屋米食品本舗による仕入から製造までの一貫体制の強み活用
- ・ 売上高経常利益率10.0%達成に向けた原価率低減とコスト管理への取り組み

株式会社ブロンコビリー

小売業 | プライム（内国株式） | 決算期 12月31日 | 連結…

証券コード 3091

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
302億円

営業利益率
9.7%

財務健康度
77点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 49.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
514万円

小売業内 203位/318社

平均年齢
31.8歳

小売業内 304位/318社

平均勤続
7.5年

小売業内 224位/318社

女性管理職
6.0%

小売業内 195位/250社

男性育休
70.0%

小売業内 109位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

株式会社ブロンコビリー 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

